

2008年3月1日

学生の皆様へ

明治大学学生支援事務室

麻疹（はしか）等の感染症について

2007年の4月から7月にかけて、首都圏を中心に麻疹の流行がありました。今年に入ってから発症の報告が数多くあり、全国的な流行の兆しをみせています。

麻疹は感染力が強く、免疫がないと高い確率で罹患する感染症です。学内での感染拡大を防止するためにも、まず、母子手帳などで自身の過去の罹患歴・予防接種歴を確認してください。そのうえで、過去に麻疹にかかったことのない方、予防接種を幼少期に1回だけ受けた方（予防接種を受けていても時間の経過とともに免疫力が低下していることがあります）は、抗体検査を受けて、免疫の有無を確認してください。その結果、十分な免疫のないことが判明した場合は、早急にワクチンの接種などの感染予防措置をとってください。

また、麻疹だけでなく、風疹（三日ばしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、百日咳などの感染症も同様に、罹患歴・予防接種歴を確認し、必要に応じて早めに感染予防措置をとられることをお勧めします。

以上